

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アイフリーク  
 コード番号 3845 URL <http://www.i-freek.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理グループ長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 伊藤 幸司  
 (氏名) 猪俣 英夫

TEL 092-738-3800

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|             | 売上高   |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 四半期純利益 |   |
|-------------|-------|---|------|---|------|---|--------|---|
|             | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円    | % |
| 24年3月期第2四半期 | 1,102 | — | △132 | — | △123 | — | △82    | — |
| 23年3月期第2四半期 | —     | — | —    | — | —    | — | —      | — |

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △118百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 一百万円 (—%)

|             | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
|             | 円 銭         | 円 銭                |
| 24年3月期第2四半期 | △947.02     | —                  |
| 23年3月期第2四半期 | —           | —                  |

(注) 平成23年3月期第2四半期につきましては、連結財務諸表を作成していないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

|             | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 | 1株当たり純資産  |
|-------------|-------|-------|--------|-----------|
|             | 百万円   | 百万円   | %      | 円 銭       |
| 24年3月期第2四半期 | 1,823 | 1,256 | 68.2   | 14,225.93 |
| 23年3月期      | —     | —     | —      | —         |

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,243百万円 23年3月期 一百万円

(注) 平成23年3月期につきましては、連結財務諸表を作成していないため記載しておりません。

### 2. 配当の状況

|            | 年間配当金  |          |        |        |          |
|------------|--------|----------|--------|--------|----------|
|            | 第1四半期末 | 第2四半期末   | 第3四半期末 | 期末     | 合計       |
|            | 円 銭    | 円 銭      | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭      |
| 23年3月期     | —      | 1,000.00 | —      | 300.00 | 1,300.00 |
| 24年3月期     | —      | —        | —      | —      | —        |
| 24年3月期(予想) | —      | —        | —      | —      | —        |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 現時点では、当第2四半期末の剰余金の配当については検討中であり、決定次第速やかに開示いたします。  
 また、平成24年3月期末の配当予想額は未定であります。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高   |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 当期純利益 |   | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|---|------|---|------|---|-------|---|------------|
|    | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円   | % | 円 銭        |
| 通期 | 2,854 | — | 122  | — | 131  | — | 69    | — | 789.65     |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、当第1四半期連結会計期間から連結決算を開始したことに伴い、平成23年8月5日付で初めて連結業績予想の開示を行っております。

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) I-FREEK ASIA PACIFIC PTE. LTD. 、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご参照ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご参照ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご参照ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

|                     |          |          |          |          |
|---------------------|----------|----------|----------|----------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年3月期2Q | 91,388 株 | 23年3月期   | 91,348 株 |
| ② 期末自己株式数           | 24年3月期2Q | 3,968 株  | 23年3月期   | 3,968 株  |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 24年3月期2Q | 87,390 株 | 23年3月期2Q | 21,780 株 |

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の監査手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2  |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....          | 2  |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....          | 3  |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....          | 3  |
| 2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....         | 4  |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....  | 4  |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....  | 4  |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ..... | 4  |
| 3. 四半期連結財務諸表 .....                 | 5  |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 5  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 7  |
| 四半期連結損益計算書                         |    |
| 第2四半期連結累計期間 .....                  | 7  |
| 四半期連結包括利益計算書                       |    |
| 第2四半期連結累計期間 .....                  | 8  |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....        | 9  |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 .....            | 10 |
| (5) セグメント情報等 .....                 | 10 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....   | 10 |
| (7) 重要な後発事象 .....                  | 10 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、第1四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は、前第2四半期累計期間の財務諸表について記載しております。

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響による国内経済活動の停滞と混乱に加えて、ギリシャの債務不履行危機に端を発した欧州金融危機や円高により国内の個人需要及び法人需要が回復しきれず、先行き不透明な状況で推移いたしました。

日本国内の携帯電話端末市場では、スマートフォンが新規発売端末で直近月に50%超と予測されており、モバイル端末全体に占めるシェアが伸張し、従来のフィーチャーフォンユーザーとスマートフォンユーザーがそれぞれ相当数存在する移行期特有の状況が生まれています。

そのため、モバイルコンテンツ市場では、スマートフォン向けに魅力的なコンテンツ提供を行うだけでなく、フィーチャーフォン向けコンテンツや中長期的にPC・タブレット端末も含めたマルチ・デバイスに対応したサービス提供を行うチャンスが生まれています。

一方、モバイルコマース市場では、iPhoneシリーズ利用者を中心にインターネット通販市場に新規ユーザーが生まれてはいるものの、国内の全体的な景況感が好転せず消費者の生活防衛意識と節約志向が強まっている点及び薬事法規制強化により、消費が低迷している状況です。

このような環境下において、当社は、激変する市場環境を将来的に業容拡大できるチャンスと捉え、既存の事業領域に関しては維持しつつ、新たな領域に複数の「事業の芽」を育てるため、引き続き積極的な投資を行いました。

国内市場への対応としては、既存キャリア公式デコメールサービスのスマートフォン対応を引き続き行いつつ、スマートフォンユーザー・ソーシャルメディアユーザーへの接点を強化、ソーシャルメディア型プラットフォームビジネスへの先行投資等を積極的に推進してまいりました。

Eコマース事業は徹底した営業利益の黒字化を至上命題として取り組み、固定費構造の改革や効率的な管理システムの導入を進めております。また、モバイルコンテンツ事業と同様、業界の構造変化が起きており、この変革をチャンスと捉え新たな業容拡大に向けてチャレンジしております。

国外市場への取り組みとしては、MOBILEAPPS.COMのサービス展開の強化のため、MOBILEAPPS.COM PTE. LTD.との協業強化や国内向けサービスの市場化テストを行っています。また今後、I-FREEK ASIA PACIFIC PTE. LTD.（当社100%子会社）を主体として運営する事業についても準備を進め、第3四半期から段階的にサービスを開始する予定です。

このように当第2四半期も含めた年内は将来に向けた投資を先行させているため、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,102,222千円（前年同期比21.0%減）、営業損失は132,127千円（前年同期は178,031千円の利益）、経常損失は123,388千円（前年同期は182,408千円の利益）、四半期純損失は82,759千円（前年同期は121,708千円の利益）となりました。

セグメント別の業績の概況は、以下のとおりであります。

#### モバイルコンテンツ事業

モバイルコンテンツ事業は、キャリア公式デコメールサービスのユーザーがスマートフォンへ端末変更した際でもスムーズに契約移行いただけるようインターフェースの整備を進めると共に、ソフトバンクモバイルのスマートフォン端末に標準搭載されている「スグデコ！」サービスの安定運用とバージョンアップを行い、マーケットシェア拡大に向けた取り組みを続けました。

また、モバゲータウンやグリーといったゲームプラットフォームへソーシャルアプリゲームを複数投下し、コンテンツプラットフォームの多様化への対応を進めると同時に、位置情報を利用したゲームソーシャルプラットフォーム「ココゲー」のサービスをグランドオープン、「ココゲー」に対応したスマートフォン向けゲームアプリケーション「ちゃぶ台返し」「ちゃぶ投げ」の無料配布を開始し、自社メディアでのサービス提供を並行して展開開始しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間におけるモバイルコンテンツ事業の売上高は655,593千円（前年同期比28.2%減）、営業利益は130,342千円（前年同期比69.3%減）となりました。

## Eコマース事業

Eコマース事業は、東日本大震災以降の需要がライフライン関連商品に移ったことや消費者の生活防衛意識の高まりにより、当社の主力製品である美容健康関連商品の販売が落ち込みましたが、当社はこれを契機として商品構成の刷新に務め、既存顧客との取引維持だけでなく、新たな商品カテゴリでの顧客獲得に成功しました。また、美容健康市場における商品ニーズの変化に対応するため、薬事法指針遵守を徹底した商品と販売ツールの充実や、製造段階から関与した企画商品の比率を高め、お取引先や一般消費者へ「より安心・安全」な商品提供を可能にするインフラ構築に務めました。

また、経費効率と事業展開速度の向上を目的として、新オフィスの開設や受発注管理及び在庫管理の業務改善・効率化を目的とした業務システム構築に取り組みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間におけるEコマース事業の売上高は446,629千円（前年同期比7.4%減）、営業損失は108,983千円（前年同期は86,522千円の損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### 資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前事業年度末に比べて242,053千円（15.9%）減少し、1,276,229千円となりました。これは主として、現金及び預金の減少292,557千円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて92,326千円（20.3%）増加し、546,846千円となりました。これは主として、のれんの増加55,560千円によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて149,727千円（7.6%）減少し、1,823,076千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて99,936千円（23.2%）減少し、331,051千円となりました。これは主として、未払法人税等の減少82,100千円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて93,978千円（66.5%）増加し、235,297千円となりました。これは主として、長期借入金の増加97,990千円によるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて5,957千円（1.0%）減少し、566,349千円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べて143,769千円（10.3%）減少し、1,256,727千円となりました。これは主として、配当及び四半期純損失の計上により利益剰余金が108,973千円減少したことによるものであります。

### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べて292,550千円減少し、430,700千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、123,749千円となりました。これは主として、売上債権の減少額138,077千円により資金が増加した一方で、税金等調整前四半期純損失127,019千円、法人税等の支払額78,802千円があったことによるものであります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、261,927千円となりました。これは主として、有価証券の償還による収入110,000千円があった一方で、有価証券の取得による支出200,000千円、事業譲受による支出68,921千円、投資有価証券の取得による支出71,841千円があったことによるものであります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、101,671千円となりました。これは主として、長期借入れによる収入200,000千円があった一方で、長期借入金の返済による支出70,560千円、配当金の支払額25,904千円があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成23年8月5日に公表しました業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、I-FREEK ASIA PACIFIC PTE. LTD.を設立したため、新たに連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用して計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更

(耐用年数の変更)

当社が保有する東京支店の建物附属設備及び備品は、従来、耐用年数を5～15年として減価償却を行ってまいりましたが、第1四半期連結会計期間において、東京支店の移転計画を決定したため、耐用年数を移転予定月までに見直し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の売上総利益は6,991千円、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ13,350千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
 (平成23年9月30日)

|               |           |
|---------------|-----------|
| <b>資産の部</b>   |           |
| 流動資産          |           |
| 現金及び預金        | 410,668   |
| 受取手形及び売掛金     | 427,156   |
| 有価証券          | 220,032   |
| 商品            | 137,045   |
| 原材料           | 2,889     |
| その他           | 95,553    |
| 貸倒引当金         | 17,115    |
| 流動資産合計        | 1,276,229 |
| 固定資産          |           |
| 有形固定資産        | 46,282    |
| 無形固定資産        |           |
| のれん           | 55,560    |
| その他           | 141,208   |
| 無形固定資産合計      | 196,768   |
| 投資その他の資産      | 303,795   |
| 固定資産合計        | 546,846   |
| 資産合計          | 1,823,076 |
| <b>負債の部</b>   |           |
| 流動負債          |           |
| 買掛金           | 76,646    |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 152,674   |
| ポイント引当金       | 9,171     |
| 資産除去債務        | 8,385     |
| その他           | 84,173    |
| 流動負債合計        | 331,051   |
| 固定負債          |           |
| 長期借入金         | 228,803   |
| 資産除去債務        | 6,494     |
| 固定負債合計        | 235,297   |
| 負債合計          | 566,349   |

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
(平成23年9月30日)

|               |           |
|---------------|-----------|
| 純資産の部         |           |
| 株主資本          |           |
| 資本金           | 459,248   |
| 資本剰余金         | 449,248   |
| 利益剰余金         | 418,118   |
| 自己株式          | 46,012    |
| 株主資本合計        | 1,280,604 |
| その他の包括利益累計額   |           |
| その他有価証券評価差額金  | 27,188    |
| 為替換算調整勘定      | 9,784     |
| その他の包括利益累計額合計 | 36,972    |
| 新株予約権         | 13,095    |
| 純資産合計         | 1,256,727 |
| 負債純資産合計       | 1,823,076 |



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                    | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) |
|--------------------|---|
| 売上高                | 1,102,222                                   |
| 売上原価               | 673,655                                     |
| 売上総利益              | 428,566                                     |
| 販売費及び一般管理費         | 560,694                                     |
| 営業損失( )            | 132,127                                     |
| 営業外収益              |   |
| 受取利息               | 5,343                                       |
| 受取配当金              | 4,885                                       |
| その他                | 506   |
| 営業外収益合計            | 10,735                                      |
| 営業外費用              |   |
| 支払利息               | 1,821                                       |
| その他                | 175   |
| 営業外費用合計            | 1,996                                       |
| 経常損失( )            | 123,388                                     |
| 特別損失               |   |
| 特別退職金              | 1,905                                       |
| 事務所移転費用            | 1,225                                       |
| その他                | 500   |
| 特別損失合計             | 3,631                                       |
| 税金等調整前四半期純損失( )    | 127,019                                     |
| 法人税等               | 44,260                                      |
| 少数株主損益調整前四半期純損失( ) | 82,759                                      |
| 四半期純損失( )          | 82,759                                      |

( 四半期連結包括利益計算書 )  
 ( 第 2 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

|                     | 当第 2 四半期連結累計期間<br>(自 平成23年 4 月 1 日<br>至 平成23年 9 月30日) |
|---------------------|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失 ( ) | 82,759  |
| その他の包括利益            |   |
| その他有価証券評価差額金        | 25,793  |
| 為替換算調整勘定            | 9,784   |
| その他の包括利益合計          | 35,577  |
| 四半期包括利益             | 118,337   |
| ( 内訳 )              |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益     | 118,337   |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 平成23年4月1日  
至 平成23年9月30日)

|                         |                |
|-------------------------|----------------|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |                |
| 税金等調整前四半期純損失( )         | 127,019        |
| 減価償却費                   | 56,758         |
| のれん償却額                  | 8,081          |
| 貸倒引当金の増減額( は減少)         | 1,016          |
| 売上債権の増減額( は増加)          | 138,077        |
| たな卸資産の増減額( は増加)         | 35,152         |
| 仕入債務の増減額( は減少)          | 2,658          |
| 未払金の増減額( は減少)           | 32,707         |
| その他                     | 49,311         |
| 小計                      | 44,947         |
| 法人税等の支払額                | 78,802         |
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>123,749</b> |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |                |
| 有価証券の取得による支出            | 200,000        |
| 有価証券の償還による収入            | 110,000        |
| 有形固定資産の取得による支出          | 5,758          |
| 無形固定資産の取得による支出          | 24,853         |
| 投資有価証券の取得による支出          | 71,841         |
| 事業譲受による支出               | 68,921         |
| その他                     | 552            |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>261,927</b> |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |                |
| 長期借入れによる収入              | 200,000        |
| 長期借入金の返済による支出           | 70,560         |
| 配当金の支払額                 | 25,904         |
| その他                     | 1,864          |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>101,671</b> |
| <b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b> | <b>8,544</b>   |
| 現金及び現金同等物の増減額( は減少)     | 292,550        |
| <b>現金及び現金同等物の期首残高</b>   | <b>723,250</b> |
| <b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b> | <b>430,700</b> |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

(単位:千円)

|                       | 報告セグメント         |             | 合計        | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額(注)2 |
|-----------------------|-----------------|-------------|-----------|-------------|---------------------------|
|                       | モバイルコン<br>テンツ事業 | Eコマース<br>事業 |           |             |                           |
| 売上高                   |                 |             |           |             |                           |
| 外部顧客への売上高             | 655,593         | 446,629     | 1,102,222 | -           | 1,102,222                 |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | -               | -           | -         | -           | -                         |
| 計                     | 655,593         | 446,629     | 1,102,222 | -           | 1,102,222                 |
| セグメント利益又は損失<br>( )    | 130,342         | 108,983     | 21,358    | 153,486     | 132,127                   |

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

「Eコマース事業」において、取引先拡充及び収益力強化を目的として、平成23年4月26日付で株式会社ストラップヤネクストと事業譲渡等契約及び平成23年6月30日付で株式会社スパイアとウェブサイト譲渡等契約を締結いたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては55,560千円でありませ

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。